

令和6年度 山中湖俳句大会 応募要項

【趣 旨】

山中湖村は、近代俳句の巨匠、俳人富安風生が26年もの長きにわたって避暑地として愛した土地です。村内には、池袋の自宅の書斎を再現した「俳句の館風生庵」が建ち、直筆の句や愛用品、また風生と交流のあった俳人らの貴重な資料を収集・展示しています。

本村では、広く俳句文化の発信基地を目指すとともに、俳句文化の一層の発展と裾野の広がり、また俳句の世界文化遺産登録に向けた国内外の動きに寄与すべく、投句形式による「山中湖俳句大会」を開催いたします。

【応募作品受付期間】

令和6年7月19日（金）～8月19日（月）

※俳句ポスト作品については、令和5年8月20日から令和6年8月19日までに投函された作品

【応募テーマ】 富士山とその周辺 ※但し雑詠でも可（未発表作品に限ります。）

【応募規定】

◇一般の部（高校生以上）

1. 投句料 無料
2. 応募方法

- ・郵 送：〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1
山中湖村教育委員会 文化生涯学習係 宛
- ・持 参：同所（山中湖村役場庁舎 1階 右手つきあたり）
- ・専用応募フォーム（三島由紀夫文学館・徳富蘇峰館ホームページ内）：
■右のQRコードかこちらのアドレスにアクセス
<https://www.mishimayukio.jp/event/info.php?no=283>
- ・Eメール：s-gakusyu@vill.yamanakako.lg.jp
■メールタイトルに「俳句大会応募」と記載
- ・俳句ポスト：村内観光施設に設置されている俳句ポストに備え付けの短冊を投函



俳句の館 風生庵／情報創造館／三島由紀夫文学館／徳富蘇峰館／
紅富士の湯／石割の湯／山中湖村観光案内所

◇小・中学生の部

1. 投句料 無料
2. 応募方法

- ・山中湖村立小中学校の児童・生徒は夏休み終了後、各学校に提出
- ・村外の応募者は「一般の部」に同じ

《裏面につづく》

令和6年度 山中湖俳句大会 投句用紙（郵送、持参用）

No. /

※この投句用紙を応募要項から切り離してお使いください。

住 所	〒	連絡先	電話
	都道 府県		FAX
氏 名	ふりがな	年齢	応募部門
		歳	

【応募作品受付締切】 令和6年8月19日（月）

投句テーマ	句 数	一般の部(高校生以上)	小・中学生の部
		3句まで(俳句ポストは自由)	ひとり 3句まで (1句でも可)
富士山とその周辺 ※雑詠でも可	投句料	無 料	
	投句方法	郵送 / 持参	

3句目	
	ふりがな

2句目	
	ふりがな

1句目	
	ふりがな

【応募・問い合わせ先】

〒401-0595
山梨県南都留郡山中湖村山中237-1 主催：山中湖村教育委員会 文化生涯学習係
電話 0555-62-3813 FAX 0555-62-9100
Eメール s-gakusyu@vill.yamanakako.lg.jp

【注意事項】

- ・読みやすい字で丁寧にお書きください。(楷書)
- ・氏名、作品、俳号には、必ずふりがなをお振りください。
- ・郵送または持参の方は、表面の専用投句用紙に必要事項を明記の上、切り離してご応募ください。
- ・専用投句用紙を利用されない方は応募句(ふりがな必須)及び必要事項(氏名、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号、年齢)を必ずご記入ください。
- ・応募句は未発表のものに限ります。ホームページやSNS等のインターネット上に掲載した作品は既発表とみなします。
- ・Eメールで投句される方は、件名を「俳句大会応募」とし、ご応募ください。
- ・応募作品受付期間を過ぎての応募は無効とします。
- ・応募規定に沿わないもの、事務局が読めないもの、その他公序良俗に反するものについても無効とします。
- ・応募後の句の訂正は受け付けません。
- ・類句、類想句については、入選を取り消す場合があります。

【表彰】

◇選者 井上康明 先生(「郭公」主宰)、宮下時雨 先生(山中湖村風生庵支援協議会会長)

◇入選 一般の部 特々選：2句(1句×2)、 特選：6句(3句×2)
入選：10句(5句×2)
小・中学生の部 特々選：2句(1句×2)、 特選：6句(3句×2)
■入選者には賞状と副賞をお贈りします。

◇発表 令和6年11月頃(予定)
■山中湖村文化祭・村ホームページにて発表後、入選者へ個別で通知
※作品集の制作は行いません。

【問い合わせ】〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1
山中湖村教育委員会 文化生涯学習係
電話：0555-62-3813 FAX：0555-62-9100
メール：s-gakusyu@vill.yamanakako.lg.jp